

一一二五番

清き瀬きよせに

千鳥妻呼ちどりつまよび

山やまのまに

霞立かすみたつらむ

神奈備かむなびの里さと

一一二六番

年月としつきも

いまだ経へなくに

明日香川あすかがは

瀬々せせゆ渡わたし

し 石橋いはばしもなし

一一二七番

落ち激おちたぎつ

走井水はしりるみづの

清きよくあれば

おきては我われは

行ゆきかてぬかも

一一二八番

あしびなす

栄さかえし君きみが

掘ほりし井ゐの

石井いしゐの水みづ

は 飲のめど飽あかぬかも